

## 祈りの条件③

熊本聖書フォーラム  
2021年5月9日

出典：MBS148 “The Conditions of Prayer” Arnold G. Fruchtenbaum, TH.M., PH.D.

### イントロダクション P.1

祈りが神に聞かれるためには、一定の条件を満たすこと  
福音書でイエスは、少なくとも3つの条件を挙げた  
信仰をもって祈ること、イエスのうちにとどまっていること  
イエスの名において祈ること  
祈りの条件の学びは、大きく二つのテーマ

1. **祈り手に関する条件**
2. **祈り方に関する条件**・父なる神に、御子を通して、聖霊によって

### 祈り手に関する条件

- A) 祈り手個人が満たすべき前提条件 1 3
- B) 罪を言い表すこと
- C) 目を覚ましていること
- D) 信仰をもって祈ること
- E) **神のみこころとの一致**

### E) 神のみこころに一致していること

アウトライン

1. 5つの原則
2. 聖書箇所 8か所
3. まとめ

### E-1) 5つの原則 P.1～2

1. 最善
2. 神の計画
3. 神の真実
4. 霊的成長
5. 完全な確信

### E-2) 聖書箇所 8か所 P.2～6

1. マタイ21：21～22
2. マタイ26：39、42
3. マルコ11：22～24
4. ヨハネ14：13～14
5. ヨハネ15：7
6. ヨハネ15：16
7. ヨハネ16：23～24
8. I ヨハネ5：14～15

## 1) マタイ 21 : 21~22 P.2

- 信じて疑わないなら  
真の信仰は、自分の思いを神のみこころに  
合わせようとする
- 信じて祈り求めるものは何でも  
何でも = 神のみこころに一致した願い求め

## 2) マタイ 26 : 39、42 P.2~3

- 39節 イエスの願い求め  
わが父よ、できることなら  
この杯をわたしから過ぎ去らせてください  
しかし、あなたの望まれるままに、なさってください
- 42節 父なる神の答え  
答えは「否」  
あなたのみこころがなりますように

## 3) マルコ 11 : 22~24 P.3~4

- ① (1) と同じ出来事の記事
- ② 22節 神を信じなさい
- ③ 23節 心の中で疑わない = 神が約束されたこと  
とは必ずそのとおりになる
- ④ 24節 何でも = 神の約束の上に立ち、自分の  
願い求めを神のみこころに合わせたこと

## 4) ヨハネ 14 : 13~14 P.4

- ① 14節の「わたしに」原文になし。祈りの先は  
イエスではなく、父なる神
- ② 何でも = 父なる神に栄光をもたらすこと
- II コリ 12 : 7~10 パウロの事例

## 5) ヨハネ 15 : 7 P.4~5

- ① テーマは救いではなく、実を結ぶこと
- ② メシアの中にとどまる = メシアとの交わりの中  
にある ⇒ 神のみこころから外れたことを祈り  
求めようとはしない
- ③ 何でも欲しいもの = 実を結ぶことであれば何  
でも

## 6) ヨハネ 15 : 16 P.5

- ① テーマは、実を結ぶこと。それも豊かに
- ② 父に求めるものすべて = 実を豊かに結ぶこと
- ③ 信者たちがメシアによって選ばれた理由  
第一に「行って実を結ぶ」  
第二に「わたしの名によって父に求める」
- ④ 信者が実を結ぶことにつながることを何でも

## 7) ヨハネ16：23～24 P.5～6

- ① テーマは、22節 喜びと悲しみ  
信者が喜ぶことは神のみこころ
- ② 信者が喜ぶべきとき=第一に、人が救いを受けるとき、第二に、信者が試練や誘惑を通過して靈的に成長するとき
- ③ この2種類の喜びを求めて祈るなら、神のみこころに一致している

## 8) I ヨハネ5：14～15 P.6

- ① 祈りの絶対的な大原則「何事でも神のみこころにしたがって願うなら、神は聞いてくださる」
- ② 【補足】神のみこころに一致していくために
  - 神との交わりの中にあること
  - 神の約束の上に立っていること
  - 神の約束を正しく文脈に沿って理解するために、聖書を読み、兄弟姉妹と共に学ぶこと

## E-3) まとめ P.6

祈りは、靈的成長の手段でもある  
 日々の祈りがあって聖書の学びが生きる  
 神のみこころを明確に認識できるなら  
 確信をもって祈ることができる  
 そして、祈りに対する神の答えを確かに見る